

D ルート

ルート

| | |
|--------------------|------|
| ルート設定について | D-2 |
| ルート探索について | D-3 |
| 細街路探索について | D-4 |
| 1 ルート探索／複数ルート探索をする | D-4 |
| ルート設定の流れ | D-4 |
| 1 ルート探索をする | D-6 |
| 複数ルート探索をする | D-9 |
| ルートを変更する | D-10 |
| 出発地／目的地の変更 | D-10 |
| 経由地の追加 | D-13 |
| 経由地の変更／削除 | D-16 |
| 経由地／目的地など地点の入れ替え | D-16 |
| 探索条件の変更 | D-17 |
| 再探索をする | D-18 |
| 迂回探索をする | D-19 |
| ルート案内をストップ／スタートする | D-20 |
| 現在のルートを表示する | D-21 |
| シミュレーション走行をする | D-22 |
| 現在のルートを保存する | D-23 |
| 保存したルートを呼び出す | D-24 |
| 保存したルートを削除する | D-25 |
| 現在のルートを削除する | D-26 |
| SDカードからルート探索をする | D-27 |

ルート設定について

ルート設定をすると、本機は、登録した条件と地図ソフトのデータをもとに、出発地から目的地までの参考ルートを探し、地図上に表示します。(この画面をルート案内画面と呼びます。) この参考ルート上を走ることによって、目的地に到着します。

(例)ルート案内画面



この道を行けばいいのね

設定ルート

ルート設定は、主に下記の方法で行います。また、探索条件の設定をすることができます。

クイックルート(クイック機能)探索 [B-21]

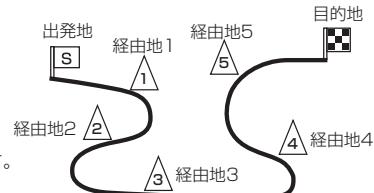
- カーソル(-)を目的地に合わせ [設定] をタッチし、設定メニューを表示させ [目的地にする] をタッチすると、現在地から目的地までの参考ルートが表示されます。
[B-21] 「クイック機能について」B-21
[B-31] 「現在地から自宅までのルートを探索する」B-31
- 現在地表示時に、[メニュー] をタッチしてメニュー画面を表示させ、クイックメニューの [自宅へ戻る] をタッチすると、現在地から自宅までの参考ルートを表示します。
[B-31] 「現在地から自宅までのルートを探索する」B-31
- ※自宅の登録が必要です。[B-26] 「自宅を登録する」B-26



ルートから1ルート探索／複数ルート探索

[D-4]

- ルート編集から好きな場所を出発地にできます。
 - 複数探索を選ぶと、5通りの参考ルートを同時に探索します。表示されたルートを見て、好きなルートを選んでください。
 - 途中に寄りたい場所や通りたい道などを経由地として登録できます。(5か所まで)
- ※経由地を設定すると複数探索はできません。



目的地から探索方法を選択してルート探索 [C-1]

住所／電話番号／施設50音／ジャンルなど、お好きな方法で目的地を登録し、現在地から目的地までのルートを探索します。

設定から探索条件を設定

探索条件や有料道路料金表示の車種を設定することができます。

[F-3] 「ルート探索条件の設定をする」F-3

※ルート案内中に探索条件を変更した場合、自動で再探索します。

お願い

交通規制の変更などにより、実際には参考ルートが通れない場合があります。

この場合は、実際の交通規制に従って走行してください。

お知らせ

参考ルートは必ずしも、最短ルートが選ばれるわけではありません。

ルート探索について

画面の流れ (例) ルートから探索した場合



- 出発地と目的地との距離が長いほど、また、1ルート探索より複数ルート探索の方が、ルート探索に時間がかかります。
- 出発地と目的地との距離が長すぎて、ルート探索ができない場合は、メッセージが表示され探索を中止します。この場合は、設定内容(出発地／経由地／目的地)を変更して、出発地と目的地との距離を短くしてください。

例えば、A地点からC地点に行く場合、

- ①A地点からB地点までのルートを設定して、
B地点まで行く。
 - ②B地点からC地点までのルートを設定して、
C地点まで行く。
- というのも、1つの方法です。

- ルート探索は地図ソフトに収められている探索データをもとに行いますが、地図上の全ての道路(場所)にこのデータがあるわけではありません。

出発地(■)／経由地(△)／目的地(☒)を登録した地点から直線距離で一番近い探索データのある地点がルート探索の実際の出発地／経由地／目的地になります。

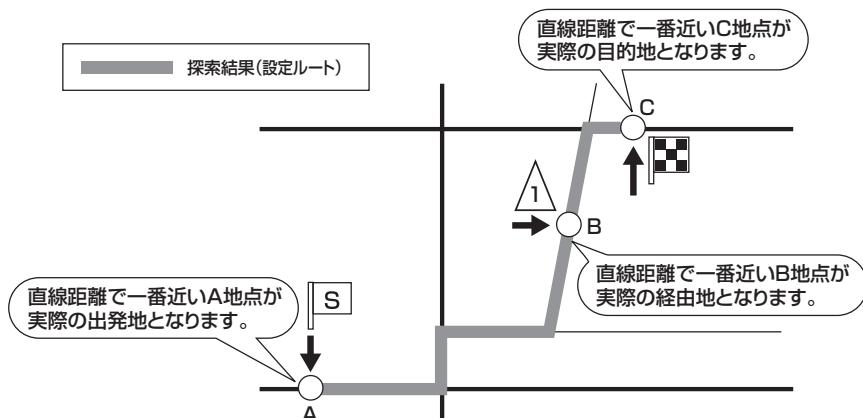
ただし規制等があって道路が通れない場合、出発地(■)／経由地(△)／目的地(☒)を登録した道路を通るルートになるとは限りません。



[A]から[B]までの
ルートを設定する。

[B]から[C]までの
ルートを設定する。

探索結果(設定ルート)



*有料道路(高速道路、都市高速道路を含む。)と一般道路が接近している地点に登録した場合は、有料道路上に設定するかどうかの確認メッセージが表示されます。

ルート設定について

- 地図ソフトの更新により探索データが異なり、出発地／経由地／目的地や探索条件が同じであっても、参考ルートが異なる場合があります。
- ルート探索中に車のキースイッチを「OFF」に入れると、ルート探索を中断します。また、本機の電源を切った場合もルート探索を中断します。

細街路探索について

細街路の時間規制は考慮されない場合があります。

※市街地図の収録エリアおよび細街路探索エリアにつきましては、[D-64](#)をご覧ください。

1 ルート探索／複数ルート探索をする

ルート設定の流れ

■ **目的地** から探索する場合

目的地を登録する



探索実行

探索条件、地図ソフトのデータをもとに、本機がルートを探査します。



ルート案内開始

※ルート案内を止める場合は[D-20「ルート案内をストップ／スタートする」D-20](#)に従って操作してください。

■ ルートから探索する場合

目的地を登録する



出発地を登録する

現在地以外の場所を出発地にする場合は、登録が必要です。

経由地を登録する

途中に寄りたい場所や通りたい場所(道)がある場合に登録します。(5か所まで)

探索条件を選ぶ

- 複数 / 自動 / 有料優先 / 一般優先 / 距離優先 / 道幅優先 のどれか1つを選択。
- 普通車 / 軽自動車 / 中型車 / 大型車 / 特大車 のどれか1つを選択。
- ルート探索(参考ルートを1つ探索する)か複数探索(参考ルートを5つ探索して、好きなルートを選ぶ)のどちらかを選択。
※経由地が設定されている場合は複数探索は選択できません。
- 自動再探索/フェリーを優先/季節規制考慮/時間規制道路を考慮/スマートICを利用/ルート学習/VICS自動再探索/VICS情報を考慮を表示する場合はするを選択。

探索実行



ルート案内開始

登録した内容(目的地・出発地・経由地)、探索条件、地図ソフトのデータをもとに、本機が参考ルートを探索します。

ルート探索結果は、あくまでも車載でのご使用を前提としております。

※ルート案内を止める場合は「ルート案内をストップ/スタートする」D-20に従って操作してください。

お願い

交通規制の変更などにより、実際には参考ルートが通れない場合があります。

この場合は、実際の交通規制に従って走行してください。

お知らせ

- 現在地を出発地にする場合は、ルート設定をする前に、実際の現在地を表示していることを確認してください。
- ルート探索後、高速道路/フェリー/スマートICを通るルートが設定された場合、音声でお知らせします。設定されたルートを確認し、良い場合は案内スタートをタッチしてください。変更したい場合は、「ルートを変更する」D-10または「ルート探索条件の設定をする」F-3を参考に変更してください。
- 有料道路(高速道路、都市高速道路を含む)と一般道路が接近している地点に、出発地/経由地/目的地を登録すると、有料道路上に設定するかどうかの確認メッセージが表示されます。有料道路上に登録する場合は有料道路を、一般道路上に登録する場合は一般道路を選び、タッチしてください。
- ジャンルから高速ICの出入口を選択した場合は出入口が反映された地点が表示されます。その地点を登録し、登録地点から表示させルート探索をすると出入口情報は反映されません。画面にメッセージが表示されるので有料道路/一般道路を選択してください。
- 参考ルートは、必ずしも最短ルートが選ばれるわけではありません。

1 ルート探索／複数ルート探索をする

1 ルート探索をする

1

メニューをタッチする。

: トップメニュー画面が表示されます。

2

目的地またはルートを選択する。

■ 目的地画面から選択する場合

- ① 目的地をタッチし、検索方法を選択してタッチする。



■ ルートから選択する場合

- ① ルート → ルート編集をタッチする。

: ルート編集画面が表示されます。



- ② 地図アイコン「目的地を登録してください」をタッチする。

: 目的地を探す方法画面が表示されます。



探索条件を変更する場合はここをタッチ D-17

この後は、選んだ方法で登録する場所周辺の地図を表示させます。

- **目的地付近** C-20 : 目的地の地図を表示
- **出発地付近** C-27 : 出発地の地図を表示
- **現在地付近** C-30 : 現在地の地図を表示
- **自宅** C-2 : 自宅の地図を表示
- **地図** C-3 : 地図を表示
- **住所** C-4 : 住所の地図を表示
- **電話番号** C-8 : 電話番号の地図を表示
- **施設50音** C-10 : 施設50音の地図を表示
- **ジャンル** C-15 : ジャンルの地図を表示
- **周辺施設** C-20 : 周辺施設の地図を表示
- **登録地点** C-27 : 登録地点の地図を表示
- **目的地履歴** C-30 : 目的地履歴の地図を表示
- **郵便番号** C-32 : 郵便番号の地図を表示
- **地名50音** C-33 : 地名50音の地図を表示
- **SDから** C-35 : SDからの地図を表示
- **緯度経度** C-37 : 緯度経度の地図を表示
- **(手書き)** / **MAPCODE** C-38 : 手書き MAPCODE の地図を表示

3

目的地を設定する。

■ 設定メニューと共に表示された目的地で良い場合

- ① 目的地にする をタッチする。

■ 目的地のみ表示された場合

- ① + (設定) をタッチする。

：設定メニューを表示します。

- ② 目的地にする をタッチする。

■ 設定メニューが表示されている場合に、目的地の位置調整をする場合

- ① ×閉 または地図画面をタッチする。

：設定メニューを閉じます。

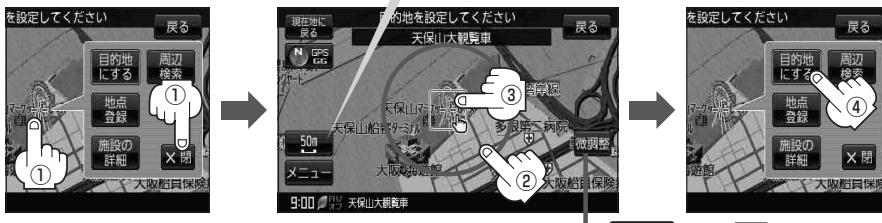
- ② カーソル(−+)を目的地に合わせる。

- ③ + (設定) をタッチする。

：設定メニューを表示します。

- ④ 目的地にする をタッチする。

最も詳細な地図を選んでおくと、位置の誤差が少くなります。



微調整ボタン [B-17]

- **目的地** から探索した場合、現在設定されている探索条件でルート探索が開始されます。ルート探索が完了すると全ルートが表示されます。
- **ルート** から探索した場合、目的地を登録すると、ルート編集画面に戻ります。**ルート探索** をタッチすると、現在設定されている探索条件でルート探索が開始されます。ルート探索が完了すると全ルートが表示されます。

1 ルート探索／複数ルート探索をする

4

案内スタートをタッチする。

：ルート案内を開始します。



※探索条件を変える場合は、**メニュー**をタッチしてメニュー画面を表示させクリックメニューの**再探索**をタッチし、表示された探索条件の中から選択します。

お知らせ

- 全ルート表示後電源を切り、再度電源を入れると、ルート表示(地図上に緑色／ピンク色／青色で表示されるルート案内)は消えますが、**メニュー** → **ルート** → **案内スタート**をタッチするとルート案内を開始することができます。
- 到着予想時刻は走行速度の設定によって異なります。【旨】「平均速度を設定する」F-2
- 有料道路を優先しない設定にしていても、有料道路を使用したルート探索することもあります。
- 上記手順4で**別ルート**をタッチすると、複数ルート探索を開始します。
【旨】「(複数ルート探索をする)」D-9
- ルート案内を止める場合は、【旨】「ルート案内をストップ／スタートする」D-20に従って操作してください。
- 全ルート情報は約1分間表示されます。なにも操作をしない場合、画面が消えてルート案内を開始します。

複数ルート探索をする

表示された参考ルートの中から(“自動”“有料優先”“一般優先”“距離優先”“道幅優先”)好みのルート案内を開始することができます。

※複数ルート探索はトップメニューの **ルート** より操作します。

1 メニュー → ルート → ルート編集 をタッチする。

【B-19】

：ルート編集画面が表示されます。



2 複数探索 をタッチする。

：ルート探索を開始します。ルート探索が完了すると、5つのルートの選択画面になります。

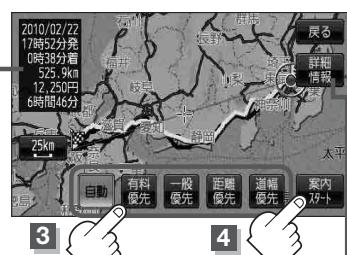
お知らせ 複数ルート探索は1ルート探索に比べ、探索時間が長くなります。経由地を設定した場合、“複数探索”はできません。



3 探索条件(自動／有料優先／一般優先／距離優先／道幅優先)をタッチしてルートを確認し、選択する。

：有料道路は青、一般道路はピンクまたは緑で表示されます。

目的地までのおおよその距離と所要時間と到着予想時刻(有料道路をルート探索した場合は合計料金を表示し、一般道路や有料道路等で料金が不明な場合は「---円」と表示されます。)



3

設定したルートの道路の種類や、案内区間の距離を確認することができます。

4

4 案内スタート をタッチする。

：ルート案内を開始します。

- お知らせ**
- 全ルート表示確認画面で地図をスクロールして出発地から目的地までのルートを確認することができます。
 - 【B-15】「地図スクロール(地図を動かす)」B-15
 - 【B-17】「微調整をする」B-17
 - 到着予想時刻は走行速度の設定によって異なります。【F-2】「平均速度を設定する」F-2
 - 有料道路を優先しない設定についていても、有料道路を使用したルート探索をすることもあります。
 - 有料道路を優先する設定についていても、有料道路を使用しないルート探索をすることもあります。
 - ルート案内を止める場合は、【D-20】「ルート案内をストップ／スタートする」D-20に従って操作してください。
 - 出発地(現在地)または目的地の変更や出発地と目的地の入れ替え、経由地の追加などは上記手順2で複数探索をタッチする前に設定できます。【D-10】「ルートを変更する」D-10
 - 上記手順3で自動を選択した場合、推奨のルートが表示されます。

ルートを変更する

設定したルートを修正して、新しいルートを探索することができます。

出発地の変更、目的地の変更、経由地の追加／変更／削除、経由地／目的地の入れ替え、探索条件の変更ができます。

出発地／目的地の変更

現在地以外を出発にしたり、目的地を変更することができます。

- 1 メニュー → ルート → ルート編集 をタッチする。

(B-19)

：ルート編集画面が表示されます。



- 2 [S] または [E] をタッチする。

：吹き出しが表示されます。



- 3 変更 をタッチする。

：出発地を探す方法画面または目的地を探す方法画面
が表示されます。

- 4 表示されたメニューの中から、出発地または
目的地を探す方法を選択してタッチする。

(D-6)

：周辺の地図を表示します。



5

出発地または目的地を設定する。

■ 設定メニューと共に表示された出発地または目的地で良い場合

- ① 出発地にする／目的地にするをタッチする。

■ 出発地または目的地のみ表示された場合

- ① (設定)をタッチする。

：設定メニューを表示します。

- ② 出発地にする／目的地にするをタッチする。

■ 設定メニューが表示されている場合に、出発地または目的地の位置調整をする場合

- ① または地図画面をタッチする。

：設定メニューを閉じます。

- ② カーソル(-/-)を出発地または目的地に合わせる。

- ③ (設定)をタッチする。

：設定メニューを表示します。

- ④ 出発地にする／目的地にするをタッチする。



最も詳細な地図を選んでおくと、
位置の誤差が少なくなります。

設定メニューの 周辺検索 をタッチして出発地を探すこともできます。
(C-20手順 3 から参考にしてください。)

ボタン

6

ルート探索を開始する。

■ 1 ルート探索をする場合

① ルート探索 をタッチする。

：ルート探索を開始します。ルート探索が完了すると、全ルートが表示されます。

② 案内スタート をタッチする。

：ルート案内を開始します。

■ 複数ルート探索をする場合

① 複数探索 をタッチする。

：ルート探索を開始します。ルート探索が完了すると、5つのルートの選択画面になります。

② お好みのルートを選択し、案内スタート をタッチする。

：ルート案内を開始します。

お知らせ

- 複数ルート探索は1ルート探索に比べ、探索時間が長くなります。
- 経由地を設定したときは、**複数探索** は選択できません。
- 到着予想時刻は走行速度の設定によって異なります。【「平均速度を設定する」】F-2
- 有料道路を優先しない設定についていても、有料道路を使用したルート探索をすることもあります。
- 有料道路を優先する設定についていても、有料道路を使用しないルート探索をすることもあります。

経由地の追加

経由地を追加することができます。追加方法はルート編集画面または目的地画面から設定できます。

1 追加方法を選択する。

■ ルート編集画面から追加する場合

- ① D-10手順 1 に従って操作し、
追加する場所の **追加** をタッチする。

: 経由地を探す方法画面が表示されます。

出発地と目的地の間に追加する場合



- ② 表示されたメニューの中から、経由地の
地図を探す方法を選択してタッチする。
(☞ D-6)



■ ルート案内中に目的地画面から追加する場合

- ① メニュー → **目的地** をタッチする。
(☞ B-19)

: サブメニュー画面が表示されます。



- ② 表示されたメニューの中から検索方法を
選択してタッチする。(☞ D-6)

※経由地の位置を調整する場合は、地図をスクロールさせて経由地の地図を表示させてください。

☞ 「地図スクロール(地図を動かす)」B-15



ルートを変更する

2

経由地を設定する。

■ 設定メニューと共に表示された経由地で良い場合

- ① 経由地にする / 経由地追加 をタッチする。

■ 経由地のみ表示された場合

- ① + (設定) をタッチする。

：設定メニューを表示します。

- ② 経由地にする / 経由地追加 をタッチする。

■ 設定メニューが表示されている場合に、経由地の位置調整をする場合

- ① ×閉 または地図画面をタッチする。

：設定メニューを閉じます。

- ② カーソル(-/-)を経由地に合わせる。

- ③ + (設定) をタッチする。

：設定メニューを表示します。

- ④ 経由地にする / 経由地追加 をタッチする。

【D-11】手順 5 を参考にしてください。

：ルート編集画面または経由地追加画面が表示されます。

※ルート編集画面が表示された場合は

【D-12】の手順 6 へ、経由地追加画面が表示された場合は、下記手順 3 へ進んでください。

目的地

追加した

経由地

(例) ルート編集画面



お知らせ

- となりあう経由地間の距離が短すぎると、経路探索機能が正常に働かない場合があります。
- 経由地は5か所まで登録できます。

3

追加 をタッチする。

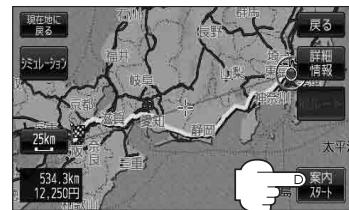
：ルート探索を開始します。ルート探索が完了すると、全ルートが表示されます。



4

案内スタートをタッチする。

：ルート案内を開始します。



お知らせ

- すでに通過した区間には経由地を登録することはできません。
- 地図画面または**目的地**から経由地を追加する場合、ルート案内を停止していると**経由地追加**は表示されません。
- 全ルート表示画面はなにも操作をしない場合、画面が消えてルート案内を開始します。

ルートを変更する

経由地の変更／削除

経由地を変更または削除することができます。

- 1 D-10手順 1 に従って操作し、
変更／削除する経由地をタッチする。

：吹き出しが表示されます。



- 2 変更または削除する。

■ 変更する場合

- ① **変更** をタッチし、新しい経由地を設定する。

設定のしかたは、[D-13「\(経由地の追加\)」](#) D-13を参考にしてください。



■ 削除する場合

- ① **削除** をタッチする。

：地点を削除するかどうかのメッセージが表示されるので、**はい** を選択すると、地点を削除し、ルート編集画面に戻ります。

お知らせ 変更または削除の操作を中止する場合は、**×閉** をタッチしてください。



経由地／目的地など地点の入れ替え

地点の入れ替えをすることができます。

- 1 D-10手順 1 に従って操作し、
入れ替えしたい場所の **()** をタッチする。

：地点が入れ替わります。



探索条件の変更

探索条件を変更することができます。

- 1 D-10手順 1**に従って操作し、
変更する場所の**自動**をタッチする。

：吹き出しが表示されます。

経由地1までの探索条件を変更する場合



このボタンをタッチして探索条件の変更をすることもできます。

D-3手順 2を参照

- 2 探索条件(自動／有料優先／一般優先／距離優先／道幅優先)を選択し、タッチする。**

※探索条件の変更を中止する場合は、**×閉**をタッチしてください。

設定できる探索条件

自動

高速・有料道路／一般道路の使用を自動で判断し、ルートを探索します。

有料優先

高速道路や有料道路を通るルートを優先的に探索します。

一般優先

国道や県道などを通るルートを優先的に探索します。

距離優先

走行距離がなるべく短くなるようなルートを優先的に探索します。

道幅優先

なるべく道幅が広いところを優先的に探索します。

お知らせ

- **距離優先**を表示させると、細い道路ばかり通ったり、有料道路の乗り降りを繰り返すルートになることがあります。
- **距離優先**で探索させた場合でも、出発地、目的地の近くでは、安全のため通りやすい基本道路を優先するので距離優先とならない場合があります。
また、細街路は、通行の安全上、最短ルートとならない場合があります。



再探索をする

本機はルート案内走行時に設定ルートから外れると自動的に再探索するように初期設定されていますが(【**D-3**】、再探索しない設定にしている場合にルート案内走行時に設定ルートから外れてしまった場合、下記の手順(手動)で、現在地から目的地までの参考ルートを再探索することができます。再探索が完了すると、古いルートが消えて、新しいルートが表示されます。

1 メニュー → 再探索 をタッチする。

【**B-18**】

：探索条件選択画面が表示されます。



2 探索条件(自動／有料優先／一般優先／距離優先／道幅優先)を選択し、案内スタートをタッチする。

：再探索後ルート案内を開始します。



お知らせ

- 経由地を登録している場合は、経由地を通るルートを探します。(すでに通過した経由地は除く。)
- 経由地を登録している場合、選択した探索条件は次の経由地までとなります。
- 再探索は、安全な場所に車を止めて行ってください。ルート探索中に移動すると、設定ルートが表示されたときに、すでにそのルートから外れてしまっている可能性があります。
- 高速道路上にいる場合は、一般道路に移動した後で行ってください。高速道路上で再探索をすると、GPS衛星電波の誤差により、再探索の出発地(現在地)が反対車線に設定され、進行方向と逆のルートを表示する場合があります。

迂回探索をする

ルート案内走行時に工事や渋滞などで前方の道が通れない場合、別の道を通るようにルートを一部修正することができます。

1

メニュー → ルート → ルート編集 をタッチする。

→ B-19

：ルート編集画面が表示されます。



2

迂回 をタッチする。

：迂回距離選択画面が表示されます。



3

迂回距離(1km迂回 / 2km迂回 / 5km迂回 / 10km迂回)を選択し、タッチする。

：再探索後、迂回したルートを案内します。



お知らせ

- 保存ルートを呼び出してルート案内走行していた場合、保存されているルートは変わりません。
- 迂回探索は、安全な場所に車を止めて行ってください。迂回探索中に移動すると、迂回ルートが表示されたときに、すでにそのルートから外れてしまっている可能性があります。
- 他の道がない場合や探索した迂回路が極端に遠回りになる場合は、現在のルートをそのまま表示する場合があります。
- 経由地を登録している場合は、経由地を通るルートを探索します。(すでに通過している経由地は除く。)

ルート
[再探索をする] / [迂回探索をする]

ルート案内をストップ／スタートする

よく知っている道など案内が必要ないときは、音声案内と画面表示を一時的に止めたり、設定したルートの案内を再び開始させることができます。

※一度もルート探索をしていない場合は選択できません。

☞ 「1 ルート探索／複数ルート探索をする」D-4 を参考にルート探索をしてください。

1 メニュー → ルート をタッチする。

☞ B-19

：サブメニュー画面が表示されます。

2 ルート案内を停止または開始する。

■ ルート案内を停止する場合

① 案内ストップ をタッチする。

：ルート案内を停止し、地図画面に戻ります。



■ ルート案内を開始する場合

① 案内スタート をタッチする。

：前回ルート探索したルート案内を開始します。



お知らせ

- クイックメニューの [案内ストップ] / [案内スタート] をタッチして操作することもできます。

☞ 「クイック機能について」B-21

- ルート案内をやめても、探索されたルートは次にルートを探査したり、ルートの変更をしたり、保存ルートを呼び出したりするまでは保存されています。
- ルート案内はお車での走行を前提として案内しています。

現在のルートを表示する

設定したルート(出発地から目的地まで)を全画面に表示させて確認することができます。

1

メニュー → ルート → 全ルート表示 をタッチする。

(☞ B-19)

：全ルート画面が表示されます。



出発地

出発地から目的地まで
のルート全体が見える
縮尺で表示されます。



現在地から目的地までのおよその
距離(有料道路をルート探索した場合
は合計料金を表示します。一般道路
や一部の有料道路などで料金不明な
場合は「---円」と表示されます。)

ルート
「ルート案内をストップ/スタートする」／「現在のルートを表示する」

お知らせ

- 地図表示が3D地図のときでも、全ルート表示は平面地図画面で表示されます。
- ルートの一部が画面内に入りきらない場合があります。
- 地図をスクロールして出発地から目的地までのルートを確認することができます。
(☞ 「地図スクロール(地図を動かす)」B-15)
- 現在のルートに有料道路がある場合は、その目的地までの合計料金も表示されます。
ただし、一部の有料道路等で料金不明な場合は「---円」と表示されます。
(☞ 「料金表示について」F-7)
- ルート詳細情報画面では各区間ごとの料金を表示します。
- シミュレーション走行(☞ D-22)、ルート情報(☞ F-23)、音声案内(☞ A-31)など、ルート案内走行を助ける様々な機能もあります。
- 設定ルートの色(ピンク／緑)を選ぶことができます。
※どちらを選んだ場合も、有料道路は青色になります。
(☞ 「ルート案内画面の設定をする」F-22)

シミュレーション走行をする

設定したルートを画面に表示し、地図上でそのルートを走ってみることができます。(これをシミュレーション走行と呼びます。)ルート情報表示([F-23](#))、音声案内([A-31](#))をすることもでき、出発前に、前もってルートを確認するのに便利です。

- 1 メニュー → ルート → 全ルート表示 をタッチする。

[B-19](#)

：全ルートが表示されます。



- 2 シミュレーション をタッチする。

：シミュレーション走行が開始されます。



- 3 シミュレーション走行を終えるには、メニュー をタッチする。

タッチするたびに、
[一時停止] (シミュレーション一時停止) → [早送り] (シミュレーション早送り) →
[再生] (シミュレーション再生) ← [一時停止] (シミュレーション一時停止) ←
とボタンが切り替わります。



お知らせ

- シミュレーション走行時、交差点拡大図を表示しない／道路名表示をしない／音声案内が遅れる／現在地(自車)マークが大きく移動することがあります。故障ではありません。
- 細街路の音声案内はシミュレーション走行時ののみとなります。
- シミュレーション走行中の動作(操作など)は、実際の操作と異なります。(軌跡の表示はしません)
- シミュレーション走行中に[X閉] をタッチすると、JCT、交差点拡大図表示等を一時的に消すことができます。もう一度、表示したい場合は[◀開] をタッチしてください。
- シミュレーション早送り時、音声案内や交差点拡大をしません。
- 上記手順[2](#)で[詳細情報] をタッチすると、ルートの詳細情報を見ることができます。

[D-21](#)

現在のルートを保存する

設定したルートの地点と探索条件を20件まで保存することができます。保存したルート(登録ルート)は、再び呼び出すことができます。[図]「保存したルートを呼び出す」D-24

1

メニュー → ルート → ルート保存 をタッチする。

[図] B-19

：“このルートを保存しました。”と表示されます。



2

現在地の地図画面に戻るときは、現在地に戻る をタッチする。

お知らせ

- ルート設定後、次のルートを探索したり、ルートの変更後再探索をしたり、保存ルートを呼び出したりすると、そのルートは、自動的に消去されます。残しておきたいルートは、保存してください。
- 上記手順①で、すでに設定したルートの地点と探索条件が20件保存されている場合は、メッセージが表示されます。メニュー → ルート → 登録ルート を選択し、不要な登録内容を削除してください。

[図]「現在のルートを削除する」D-26

ルート

「シミュレーション走行をする」／「現在のルートを保存する」

保存したルートを呼び出す

保存したルートを呼び出して、ルート探索することができます。

※現在ルートを表示している場合は、そのルートは削除され、この呼出したルートが表示されます。

あらかじめルートを保存しておきます。[図]「現在のルートを保存する」D-23

1

メニュー → ルート → 登録ルート をタッチする。

[図] B-19

：保存ルートリスト画面が表示されます。



2

呼び出したいルートをタッチする。

■ すでに現在のルートがある場合

：現在のルートを削除していくいかどうかのメッセージが表示されるので [はい] を選択するとルート探索を開始し、探索後 [案内スタート] をタッチするとルート案内を開始します。



■ ルートがない場合

：ルート探索を開始します。
ルート探索後、全ルートが表示され、
[案内スタート] をタッチするとルート案内を開始します。

※保存したときの探索条件でルート探索をします。

保存したルートを削除する

保存したルートを削除することができます。

あらかじめルートを保存しておきます。[B-19]「現在のルートを保存する」D-23

- 1 メニュー → ルート → 登録ルート をタッチする。

[B-19]

: 保存ルートリスト画面が表示されます。



- 2 削除したいルートの [廃] をタッチする。

: 登録ルートを削除していくかどうかのメッセージが表示されるので [はい] を選択します。

保存ルートリスト画面に戻ります。



- 3 現在地の地図画面に戻るときは、 [現在地に戻る] をタッチする。

ルート [保存したルートを呼び出す] / [保存したルートを削除する]

現在のルートを削除する

1

メニュー → ルート → ルート削除 をタッチする。

B-19

：現在のルートを削除するかどうかのメッセージが表示されるので [はい] を選択するとルートを削除し、サブメニュー画面に戻ります。



(お知らせ)

現在のルートは、次の場合、自動的に削除されます。

- ルート探索をして、あらたにルートを設定したとき
- ルートの変更をしたとき

SDカードからルート探索をする

パソコンを使用して、SDカードに保存したルートを本機で探索することができます。

□ 「おでかけ旅ガイド」A-28

下記操作を行う前に必ずAVモードをOFFにしてください。

□ 「(AVモードを終了する)」G-19

※ SDカードの抜き差しは、必ず電源を切った状態で行ってください。

1 SDカードを差し込み、電源を入れる。

□ 「SDカードを入れる／取り出す」A-27

□ 「地図画面を表示する」B-4

2 メニュー → ルート → SDルート をタッチする。

□ B-19

：SDカードに保存したルートのファイルリスト画面が表示されます。

※ SDカード内に保存したルートが1つの場合は、下記手順④へ進んでください。

※ SDカード内に“DRIVE”フォルダがない場合、メッセージが表示されるので、□ C-35手順③に従つて操作してください。



3 確認したいルートが保存されているファイルをタッチする。

：SDカード内に保存したルートのリストが表示されます。



4 リストから呼び出したいルートをタッチする。

■ すでに現在のルートがある場合

：現在のルートを削除していくいかどうかのメッセージが表示されるので「はい」をタッチするとルート編集画面が表示されます。

■ ルートがない場合

D-28手順⑤へ進んでください。



SDカードからルート探索をする

5

ルート探索／複数探索を選択し、タッチする。

：ルート探索を開始します。

ルート探索が完了すると全ルートが表示され、案内スタートをタッチするとルート案内を開始します。

※経由地がある場合は複数探索は選択できません。

※複数探索を行った場合は□ D-9手順3、4をご覧ください。



お願い

miniSDカード／microSDカードを使用する場合は、必ずminiSDカードアダプター／microSDカードアダプターを使用し、正しい差し込み方向をご確認ください。アダプターが装着されていない状態で本機に差し込むと、機器に不具合が生じることがあります。また、miniSDカード／microSDカードが取り出せなくなる可能性があります。必ずアダプターごと抜き、本機にアダプターだけ残さないようにしてください。

お知らせ

*印…上記手順5でルート探索をする場合、指定のWebサイト(おでかけ旅ガイド)で出発地を本機と異なる位置に変更し、ルートをSDカードに保存しても本機でルート探索する場合は、出発地が現在地のままとなります。(指定のWebサイト(おでかけ旅ガイド)で指定した出発地にはなりません)

●上記手順5でルート探索をする場合、本機に設定している探索条件をもとにルート探索を行うため、パソコン(指定Webサイト:おでかけ旅ガイド)上のルート探索結果と異なります。

□ D-「ルート探索条件の設定をする」F-3

●到着予想時刻は平均速度によって異なります。□ D-「平均速度を設定する」F-2

●指定のWebサイト(おでかけ旅ガイド)からダウンロードした位置情報ファイルはSDカードのDRIVEフォルダ内に入れてください。SDカード内に“DRIVE”という名前のフォルダがない場合は、半角で“DRIVE”という名前のフォルダを新規作成し、作成したDRIVEフォルダ内に位置情報ファイルを入れてください。SDカードを挿入していない／SDカード内に位置情報ファイルがない場合は、D-27手順2でSDカードを挿入またはSDカードに位置情報ファイルの書き込みをうながすメッセージが表示されます。SDカードが挿入されているかを確認／DRIVEフォルダ内に位置情報ファイルがあることを確認してください。

□ D-「おでかけ旅ガイド」A-28

●指定のWebサイト(おでかけ旅ガイド)から地点を保存したデータは□ D-「SDカードで地点を探す」C-35をご覧ください。

●探索したルートは本機に保存することができます。(最大20件)

□ D-「現在のルートを保存する」D-23